



東安居小学校便り

【校訓】

明るく 仲よく たくましく



【第3号】

令和5年6月7日
福井市東安居小学校
校長 林 秀昭

教育目標

豊かな心を持ち 主体的に学び合い たくましく生きる子の育成

東安居地区の眺め

5月下旬の日曜日、下市山に登ってきました。せっかく東安居小学校に赴任したので、校下を一望できる下市山に登ってみようと前から決めていました。当日は、爽やかな風が吹く晴天に恵まれ、山登りには最適な日となりました。

登っている途中で、小学生からお年寄りまで何人もの登山客に会いました。暗黙のルールとなっているようですが、全員がさわやかに「おはようございます」「良い天気になりましたね」などと声を交わしていきます。初めて会った人たちですが、とても気持ちが良くなります。そして、笑顔になります。

下市山は、とても登りやすい山でした。登山者が安全に登山できるように、階段が整備され、登山道にはみ出た樹木や枝が伐採してありました。さらには、目印として手作りの看板まで設置してありました。ここまで整備するには、多くの方々の大変な努力があったからだと思います。

子どもたちにも、この素晴らしい山に一度は登ってほしいと感じました。そこで交わされる「あいさつ」や楽しく安全に登山できるように整備した多くの人々の努力の跡、さらには南北朝時代からの歴史が息づく東安居地区の良さを感じ取ってほしいと思います。



いざという時・・・

5月には1年生と3年生の交通安全教室、6月には地震と火災を想定した避難訓練を行いました。

交通安全教室では、福井警察署交通課の方から、道路の歩き方や自転車の乗り方など正しい知識を教えてくださいました。これらは普段それほど意識しないことですが、改めて交通ルールやマナーについて確認する良い機会となりました。

何かあってからでは、遅いです。正しい知識を身につけ日頃から訓練しておくことが大切です。それでも、いつどこで何が起こるか分かりません。道路上では、十分に周りを確認することや、日頃生活している空間で地震が起きたらどうするか等、自分自身がしっかり考えて行動できる力をつけてほしいですね。

6月25日に東安居地区の総合防災訓練があります。家族ぐるみで参加して安全意識を高めていきましょう。



1年生を迎える会

5月17日(水)に、1年生を迎える会が開かれました。全員が一堂に会して行うのは、実に4年ぶりとなります。6年生でも1・2年生の時に経験しただけでほとんど記憶にない状態でした。それでも、運営委員を中心に、1年生を暖かく迎え、みんなが楽しめるような会にしたいと4月から準備を進めてきました。中には、休み時間も返上して準備した子もいました。

当日は、クイズやゲーム等みんなとても楽しそうに活動していました。1年生も、同じ縦割り班のお兄さんお姉さんと仲良くなることができました。



読み聞かせボランティア

子どもたちが日頃から本に親しみ、豊かな心をもつ子に育ってほしいという願いから、読書活動に力を入れています。読み聞かせは、感情が豊かになったり、聴く力や語彙力の向上が見られたりと、様々な効果があると言われています。そこで、本校では、たくさんの図書ボランティアの方にご協力をいただき読み聞かせを行っています。



教育実習



5月29日(月)から、4人の福井大学生が教育実習に来ています。2週間という短い期間ですが、子どもたちと楽しくふれあいながら過ごしています。

休み時間には、グラウンドや体育館でドッジボールや鬼ごっこなど一緒に遊んでくれます。毎日教材研究を重ね、何度か授業もしています。本校での実習を生かし、いい先生になって活躍していくことを願っています。

★★東安居っ子 Diary★★

子ども達の日頃の様子は、HPの“東安居っ子 Diary” から見る
ことができます。スマホは右のQRコードから閲覧できます。



